

中国

アジア最大の消費市場である中国は、長年の交流の歴史と地理的な近さという本県の強みを生かすことができる国です。先人が築いてきた友好交流の絆をさらに強固なものにしながら、人的・経済的交流の拡大に取り組んでいます。

観光誘客

中国からの観光客は年々増加しており、平成30年の延べ宿泊者数は、過去最高の78,620人となりました。

県では、特に修学旅行客を積極的に誘致しており、県内小中学校の協力のもと、各地で学校交流を行っています。

引き続き、本県と中国との長い交流の歴史を生かして、教育旅行などの誘致に取り組めます。

長崎鮮魚の輸出拡大

長崎鮮魚は、上海や北京をはじめとする約110都市に広く流通し、高級日本料理店や百貨店を含む1,300店舗以上で取り扱われています。今後も安全・安心な長崎鮮魚の魅力や認知度を高めながら、さらなる輸出拡大を目指します。



北京におけるPRイベントでのクロマグロの展示

長崎県上海事務所

県の上海事務所では、観光客誘致や県産品の輸出拡大、県内企業の中国展開などの支援を行っています。昨年は、中国国際輸入博覧会での長崎県ブースの出展や日本料理店での長崎食材フェア開催の支援などを行いました。

このほか、友好関係にある福建省や上海市、湖北省などとの各種交流の窓口としての役割も担っています。

中国に関するさまざまな分野の相談を承っています

黒川 恵司 所長



TOPICS

福建省からの名誉公民授与

昨年9月27日、福建省で中村知事が福建省名誉公民の称号を授与されました。長年にわたる福建省との交流の推進や経済・技術の発展への貢献が評価されたものです。これからも、福建省との交流をさらに深めていきます。



唐登傑福建省省長から称号を受け取る中村知事

上海・香港へは、長崎空港発の直行便をご利用ください!

長崎空港発着の国際線(上海線・香港線)は、海外からの観光客誘致など海外の活力を取り込むために重要な路線です。上海・香港を経由して世界各地へ行くこともできますので、旅行や出張の際はぜひ長崎空港発着便をご利用ください。

長崎-上海線が2月12日(水)から増便されますよ!



中国東方航空

運航日 月・金曜(週2便) ※上海の時刻は現地時間です

- 長崎(月・金曜) 13:20発 → 上海 14:25着
- 上海(月・金曜) 9:50発 → 長崎 12:25着

運航日 2月12日から水曜も運航

- 長崎(水曜) 14:30発 → 上海 15:30着
- 上海(水曜) 10:40発 → 長崎 13:30着



香港エクスプレス

運航日 火・木・土曜(週3便)

※香港の時刻は現地時間です

- 長崎(火・土曜) 19:15発 → 香港 22:05着
- 香港(火・土曜) 19:15発 → 長崎 22:10着

- 香港(火・木・土曜)

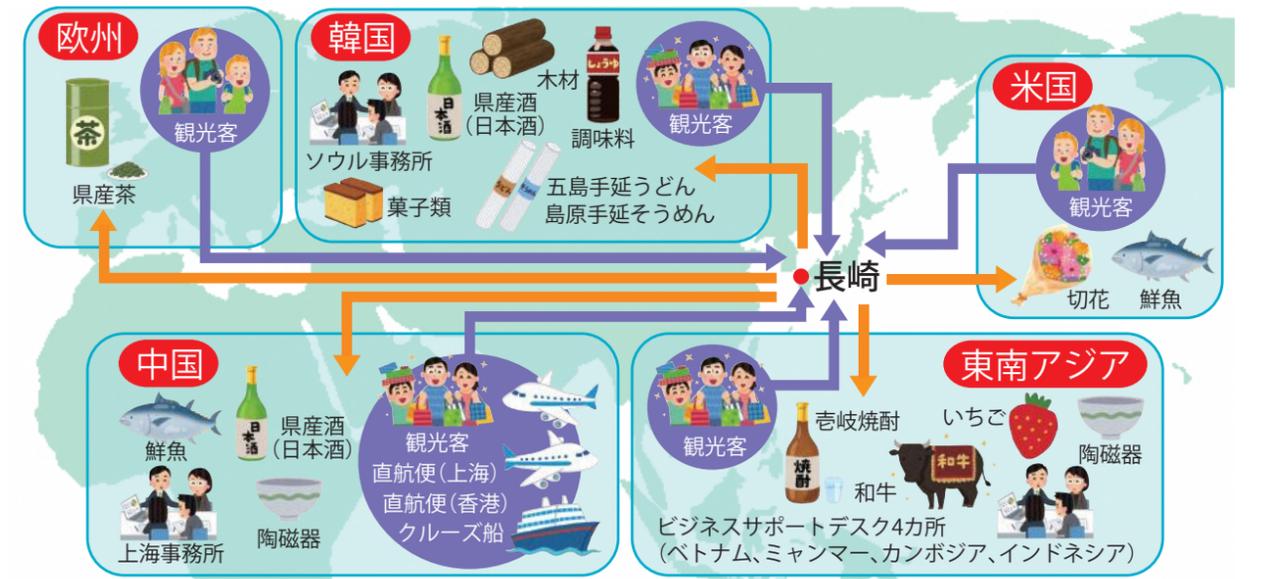
- 長崎 13:05発 → 長崎 17:05着

特集

海外の活力で長崎県を元気に

県では、海外との歴史的な交流の積み重ねと、アジアに近い地理的優位性を生かして、海外の活力を取り込み、県内経済の活性化につなげるため、「アジア・国際戦略」を策定し、経済的実利[※]の創出や拡大に向けた取り組みなどを進めています。

※経済的な結び付きによって得られる利益



長崎県「アジア・国際戦略」

これまでのつながりの強化や新たな関係の構築を図りながら、海外の活力を生かした本県の経済活性化へつなげていきます。

ソフトパワー[※]の強化

- 歴史的なゆかりの活用
- 民間・青少年の友好交流
- 政府間交流、人脈づくり

経済的実利へ

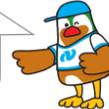
- 外国人観光客の増加
- 県産品の輸出拡大
- 県内企業の海外展開

サポート体制の強化

県の海外事務所などを活用し、専門的な知識・情報により民間事業者の各種取り組みを支援

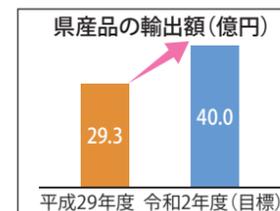
※自身の価値観や文化の魅力等で相手を魅了し動かす力

次のページから詳しく紹介していきます



数値目標

「長崎県総合計画チャレンジ2020」で数値目標を設定し達成に向け全庁的に取り組んでいます。



海外の活力を取り込んで、いっしょに元気に!

人口減少による国内市場の縮小や少子高齢化による労働力不足が進行する中、経済を活性化させるためには、中国、韓国や東南アジアなどの海外の活力を取り込むことが必要です。

本県は、海外との交流の窓口として国内外から人が集まり、さまざまな「もの」、「文化」、「情報」が

交わり、発展してきた歴史があります。

県では、こうした交流の歴史やアジアに近い地理的優位性を生かして、外国人観光客の誘致強化、県産品の輸出拡大や県内企業の海外展開支援、優秀な外国人材の安定的な受け入れ促進などの取り組みに力を入れています。

東南アジア

人口規模、経済成長の度合いや生活習慣などが国によって大きく異なる東南アジアにおいては、各国の特性に応じた取り組みを進めています。

ベトナムとの地域間交流

本県は、約400年前の朱印船貿易時代からベトナムと特別な関係を有しており、なかでもクアンナム省とは、人材交流や文化交流など、官民さまざまな分野で交流を行っています。昨年8月に現地で開催されたイベントでは、今年「御朱印船」が奉納される長崎くんちや観光、留学情報の提供など、本県の魅力を広くPRしました。

今後も歴史的なゆかりを大切にしながら、幅広い分野での交流拡大を図ります。



クアンナム省ホイアン市での御朱印船PRの様子

ベトナムからの外国人材の受け入れ

全国的に産業人材が必要とされており、ベトナムを含む外国人就労者が増加傾向にあります。

そのような中、昨年10月に本県と友好交流の関係にあるベトナム・クアンナム省との間で「人材交流に関する覚書」を締結しました。

現在、クアンナム省からの人材受け入れの促進に向けた協議を進めています。

クアンナム省との覚書締結



シンガポール・タイでの長崎和牛の輸出拡大

世界的な日本食ブームの影響もあり、和牛への注目が高まっています。農業団体や生産者団体、関係機関でつくる「長崎和牛銘柄推進協議会」では、「長崎和牛」を取り扱う飲食店などを指定店に認定することで、「長崎和牛」の認知度向上と輸出拡大を図っています。



現地飲食店などを長崎和牛指定店に認定

タイでの県内企業の事業展開

焼き畑農業が原因で発生する森林火災により大気汚染が深刻化するタイ北部のチェンマイ県で、県内企業が製品化した小型送水ポンプを現地農業コミュニティ内における消火・防災活動に活用する取り組みを実施しています。

県の海外展開支援が、途上国の開発に貢献する国際協力機構（JICA）による支援にもつながっており、さらなる事業展開が期待されます。



チェンマイ消防署と防災に関する協議を実施

欧米

交流の歴史や2つの世界文化遺産、平和関連遺産などを活用して認知度を高め、観光客誘致や、県産品の輸出拡大に向けた取り組みを進めています。

観光誘客

欧米からの観光客は、歴史・文化への関心が高く、滞在日数が長いことが特徴です。2つの世界文化遺産を活用して、本県ならではの歴史・文化の多様性をさまざまな機会を活用してPRし、誘客につなげていきます。

県産茶の輸出拡大

健康志向の高まりなどから、海外では日本茶が注目されています。全国茶品評会や日本茶AWARDで日本一を獲得した県産茶の輸出拡大に向け、展示会などでの試飲やPRを通じて、現地の需要把握に努めています。

香港

観光誘客や県産品輸出に取り組んできた中、昨年1月、長崎県と香港を結ぶ直行便（P.5参照）が就航しました。これを契機としてさらに取り組みを強化しています。

観光誘客

香港では、日本を何度も訪れる方も多く、日本の情報が雑誌やSNSなどに豊富に掲載されています。車が日本と同じ「左側通行」であり、レンタカーの利用者もいため、県内を周遊するドライブコースなどの情報を提供しています。



県産品の総合フェア

香港は本県の農畜産物の最大の輸出先であり、輸出額が年々増加傾向にあります。県産品のさらなる輸出拡大に向け、人気の高い「いちご」や「長崎和牛」に加え、農畜産物、加工食品、陶磁器、鮮魚などと観光情報を併せてPRする総合フェアを開催しています。



小売店や飲食店などで総合フェアを開催

韓国

現在の日韓関係において、地域間の交流はますます重要なものになるとの考えから、関係機関と連携しながらさまざまな事業に取り組んでいます。

朝鮮通信使をテーマとした交流

2017年10月「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録されました。

約200年にわたる隣国間の平和に貢献した朝鮮通信使の歴史的意義を広め、両国の国民の信頼と友好の絆がさらに強固なものとなるよう、各種交流事業に取り組んでいます。



「対馬厳原港まつり」で朝鮮通信使再現行列に参加する日韓の高校生



日韓の大学生が交流を深める「日韓未来塾」

県産品の輸出拡大

島原手延そうめん、五島手延うどんや「長崎かんぼこ」などを使った料理を提供する日本料理店「手のべ陣川」、「匠長崎」が、韓国国内で12店舗展開するなど、韓国への県産品の輸出が増加しています。

今年度は、当該店舗と連携した飲食店プロモーションを行い、本県の魅力を総合的に発信し、県産品のブランド化と販路拡大に取り組んでいます。



手のべ陣川 光化門店

長崎県ソウル事務所

県のソウル事務所では、観光客誘致や県産品の輸出拡大、県内企業の韓国展開などの支援を行っています。

昨年度は、長崎県しま旅滞在促進事業説明会の開催をはじめ、韓国の百貨店での長崎県物産・観光フェアを初めて開催しました。

このほか、友好関係にある釜山広域市との各種交流の窓口としての役割を担っています。

長崎県の魅力を韓国で発信しています

さかむらさきみ 坂庭雅史 所長

